

The Japan Amateur Radio League, Inc.

秋田県支部報

第30号 編集発行：JARL秋田県支部 発行日：2008年5月1日

会員のみなさんへ

支部長 JA7DCY 石川 和男

会員の皆様方におかれましては益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

私は昨年6月、前任の支部長の県外転勤に伴い、急遽支部長に就任いたしました。長年支部には所属していましたが詳しいことは分からないまま就任しまして会員の方々にはなにかとご不便をおかけしたのではないかと心配しております。数年前から全国的にJARL会員の減少と高齢化が言われておりますが秋田県支部においても同様です。会員の減少も大変な問題ですが若者の会員が極端に少なくなってきました。

秋田県支部は他の支部と比較してARDFが盛んなように思えます。ARDFに参加する方々は必ずしもHAMではありませんが高校性を中心とする若い方々が参加しています。見方によると「HAMの卵」ではないかと思えます。

アマチュア無線家はいつの時代でも科学にたいする野次馬精神をもった方々が多かったようにも思います。無線という狭い範囲を考えず広く理科好きの若者を育てればその中からやがてHAMが出てくるように思います。昔から「急がば回れ」といいます。講習会をたくさん開いてHAMを増やすのも悪いとは思いませんが、無い卵はふ化させることはできません。

今年は支部長の選挙の年でしたが、私以外に立候補の方がおられず、無投票で支部長として2年間担当させていただくことになりました。秋田県支部の若返りの一助として「HAMの卵」作りに頑張りたいと思いますので、よろしくご支援くださいますようお願いいたしますとともに、皆様のご活躍をお祈り申しあげ、ご挨拶といたします。

ご挨拶

東北地方本部長 JA7AIW 山之内 俊彦

会員の皆様方においては益々ご隆昌の事とお喜び申し上げます。

日ごろJARL秋田県支部活動にご協力、ご尽力頂いております会員の皆様、登録クラブ各位そして支部役員の方々に心から御礼申し上げます。JARLニュース等で、ご存知の

ことと思いますが、公益法人3法が国会で成立し、本年12月から施行されるにことになりましたが、今JARLでは、社団法人日本アマチュア無線連盟から公益社団法人のJARLに適合するように、公益法人改革実務委員会を作り定款、規則の改正を進めております。内容は総事業費の50パーセント以上が公益事業（ボランティア活動）であること、JARL総会は社員を選出して、選ばれた社員が総会を開催することになります。会員からは今のJARLの資産は20億近くあり、公益法人にならなくても、一般法人になっても十分やっつけていけるとの、話がありますが、一般の法人では、今のJARL資産の継承は出来ません。そのほか変わらなければならないところ多々ありますが、JARL会員の皆様への今までのQSLカードの転送業務、JARLニュース、情報の提供、そしてアマチュア無線のバンド防衛等での今後のアマチュア無線連盟の会員へのサービスには、変化ありません。

さて、本年は地方本部（理事）の選挙の年でしたが、私以外に立候補の方がおられず、無投票で本部長として、2年間担当させていただくことになりました。東北地方のアマチュア無線の一助として頑張りたいとおもいますので、よろしくご支援くださいますようお願いいたしますとともに、秋田県支部の皆様のご活躍をお祈り申しあげ、ご挨拶といたします。

ご挨拶

県監査指導委員長 JH7SHG 御所野 正義

秋田県支部の皆さんは、FBにアマチュア無線をお楽しみのことと思います。

この度、大先輩JA7DCY石川さんの後を引き受ける事になりました。力不足ではありますが、一生懸命がんばりますのでよろしくお願い致します。

最近のJARLはいろいろな問題を抱えております。中でも、法人組織の継続認定、会員減少等が含まれ、会員減少は未だに歯止めがかかりません。会員の減少は全国的現象で、秋田県として例外ではなく、ピーク時に1,853名だった会員が、現在では700名弱に減少し、仲間が少しずつ離れていくのは残念なことです。今一度みんなで元気を出し合い、楽しめるHAM活動を見つけ出して仲間の輪を広げていきたいものだと思います。



ハムの集い

下記要項にて今年度のハムの集いを開催致します。ぜひ、ご家族・友人・ローカル局と連れ合って多数の参加をいただきますようお願いいたします。

[日 時] 平成20年6月1日 (日) 10:00~15:00

[会 場] 大潟村 ふれあい健康館 TEL 0185-45-2840
〒010-0441 南秋田郡大潟村北1-3
(ポルダ―潟の湯の隣です。)

[内 容] 10:00~10:30 表彰

昨年、「わかすぎ国体」および「わかすぎ大会」に協賛し特別記念局(8J7AKITA)を運用し、アマチュア無線およびJARL秋田県支部の活動を広めた功績に対して表彰いたします。

10:30~12:00 AEDの使い方講習会

大潟村の消防から講習をしてもらいます。
受講希望の方は5月15日までにJA7DCY 石川和男に連絡してください。
希望者が10名以下の場合には中止いたします。

13:00~15:00 フォックスハンティング (145.32MHz)

昔し、盛んだった単純なフォックスハンティングです。
雨天の場合は中止します。

10:00~15:00

1. 記念局の公開運用

おなじみのJA7RL/7の公開運用です。
運用希望の方は従事者免許証、JARL会員証を持参下さい。

2. SSTV実演

JE3HHT 森 誠さんが作成されたアマチュア無線用フリーソフトウェアを使ったSSTVです。

3. 防災関係パネル展示

防災関係のパネルを展示します。災害は忘れたころにやってくるといいます。備えあれば憂いなしです。

4. ジャンク市

温故知新、古い物には味がある。出品がなければ中止です。

☆ 昼食は500円にて、当日朝受付いたします。

問い合わせは、JA7DCY 石川和男 まで

E-Mail ja7dcy@jarl.com

平成19年度 業務報告

行 事	実施月日	開催場所
秋田県支部報発行	5. 20	
わか杉国体・わか杉大会記念運用 役員・委員・クラブ代表者 会議	6. 01～10. 15	8JAKITA 大潟村
「電波の日」記念運用	6. 09	大潟村
ハムの集い	6. 10	大潟村
秋田県総合防災訓練	8. 31	秋田市
災害ロールコール	9. 01	
第21回オール秋田コンテスト	9. 08～9. 09	
秋田県ARDF競技大会	9. 16	
東北地方ARDF競技大会	9. 16	
施設見学会	10. 14	秋田空港
ごてんまりコンクール記念運用	11. 01～04	由利本荘市
各委員会・役員会	12. 09	秋田市
第17回オール秋田QSOパーティー	H20. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	H20. 3. 09	秋田市
秋田県全市町村賞受付発行	随時	

平成20年度 業務計画

行 事	予定月日	開催場所
秋田県支部報発行	H20. 5. 01	
役員・委員・クラブ代表者 会議	5. 31	大潟村
「電波の日」記念運用	6. 01	大潟村
ハムの集い	6. 01	大潟村
ARDF高校大会	6. 07	
秋田県総合防災訓練	9. 02	湯沢市
災害ロールコール	9. 02	
第22回オール秋田コンテスト	9. 13～9. 14	
秋田県ARDF競技大会	9. 14	
施設見学会 (後日、県支部HPに掲載)	10. 05	
ごてんまりコンクール記念運用	11. 01～11. 03	由利本荘市
各委員会・役員会	12. 07	秋田市
第18回オール秋田QSOパーティー	H21. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	3. 08	秋田市
全市全郡賞・ACA賞受付発行	随時	

【災害対策委員】

本年度の秋田県総合防災訓練は湯沢市において、9月2日に開催されます。

それに伴い、県支部では毎年恒例となりました「災害ロールコール」を下記日程で行いますので、ご参加ください。災害時におけるアマチュア無線の重要かつもっとも有効な役割を再認識するため、各局ふるってお声がけのほど、お願いします。

「災害ロールコール」

時間 : 9月2日 (火) 20:00～

周波数: 145.00MHz

*秋田市内から送信しますので、通常の交信と同様にコールください。

*内容等、変更がある場合は県支部HPにてお知らせいたしますので確認下さい。

平成19年度決算報告書

科 目		予算額	決算額
前期繰越額		1,793	1,793
収 入	支部費	267,600	267,600
	賞典収入		1,000
	雑収入		0
	受取利息		115
	計	269,393	270,508
支 出	会議費	40,000	52,722
	催事費	100,000	78,190
	渉外費	0	0
	通信費	1,000	10,000
	交通費	0	0
	消耗品費	0	1,204
	支部報発行費	95,000	93,934
	コンテスト費	20,000	0
	賞典費	1,000	280
	非常通信費	10,000	0
	事務印刷費	0	0
	雑費	2,393	0
	支部大会費	0	0
計	269,393	264,870	
次期繰越額		0	5,638

【アワード委員より】

新アワード「秋田全市町村賞」の発行より1年がたちましたが、残念ながら申請はまだ1件もありません。QSLカードの到着に時間が掛かっている為と思われます。

したがって、記念すべきNO. 1のアワードが皆さんの申請を首を長くして待っております。

皆さんの申請 お待ちしております。

〒010-0976 秋田市八橋南一丁目11番10号

JF7UIW 松橋 密 メール jf7uiw@jarl.com

平成20年度予算案

科 目		予 算 額
前期繰越額		5,638
収 入	支部費	259,100
	賞典収入	
	雑収入	
	受取利息	
	計	264,738
支 出	会議費	38,000
	催事費	94,500
	渉外費	0
	通信費	1,000
	交通費	0
	消耗品費	0
	支部報発行費	95,000
	コンテスト費	20,000
	賞典費	1,000
	非常通信費	9,000
	事務印刷費	0
雑費	6,238	
支部大会費	0	
計	264,738	

【コンテスト委員会からお知らせ】

コンテスト委員会では、今年度もこれまで同様(9月のオール秋田コンテストと1月のVUオール秋田QSOパーティー)を開催します。今年はサイクル24がスタートし急激なコンディションの上昇も期待出来そうですハイバンドを含めAJA等のアワードを狙いながらの参加も楽しいと思います。秋田県支部の多くの局が参加され、アマチュア無線の活性化に繋げられる様、宜しく願い致します。

第22回オール秋田コンテスト

※昨年から開催日が9月第3週から第2週に変わっていますので
ご注意ください。

日時 9月13日(土) 21:00~23:00

9月14日(日) 06:00~12:00

※バンド毎の時間指定はありません

参加資格 国内のアマチュア局とSWL

部門・種目・コード 同一種目名称の2部門参加を除き2種目への
エントリー可、QRPは出力5w以下、ジュニアは開催日満18歳以下

部門	種目	コード	
		秋田県内	県外
電信電話	SOP マルチバンド	ASMC	GSMC
	SOP HF マルチバンド	ASHC	GSHC
	SOP V-U・SHF マルチバンド	ASVC	GSVC
	SOP QRP マルチバンド	ASQC	GSQC
	SOP 144/430 デュアルバンド	ASDC	GSDC
	SOP ジュニアマルチバンド	ASJC	GSJC
	MOP マルチバンド	AMMC	GMMC
	SWL	ASWL	GSWL
	SOP 1.9MHz バンド	AS1.9C	GS1.9C
	SOP 3.5MHz バンド	AS3.5C	GS3.5C
	SOP 7MHz バンド	AS7C	GS7C
	SOP 14MHz バンド	AS14C	GS14C
	SOP 21MHz バンド	AS21C	GS21C
	SOP 28MHz バンド	AS28C	GS28C
	SOP 50MHz バンド	AS50C	GS50C
	SOP 144MHz バンド	AS144C	GS144C
	SOP 430MHz バンド	AS430C	GS430C
	SOP1200MHz バンド	AS1200C	GS1200C
SOP2400MHz & up	AS2400C	GS2400C	
電話	SOP マルチバンド	ASMP	GSMP
	SOP HF マルチバンド	ASHP	GSHP
	SOP ジュニアマルチバンド	ASJP	GSJP
	MOP マルチバンド	AMMP	GMP
	SOP 3.5MHz バンド	AS3.5P	GS3.5P
	SOP 7MHz バンド	AS7P	GS7P
	SOP 14MHz バンド	AS14P	GS14P
	SOP 21MHz バンド	AS21P	GS21P
SOP 28MHz バンド	AS28P	GS28P	

呼出 電信「CQ AT TEST」 電話「CQ オール秋田コンテスト」

移動局・県内局・QRP 局は自局の呼出符号送出時にその旨明確にする。移動局・QRP 局と交信した局はログコールサインに付記する

交信相手局 県内局：県内を含む全国の局 県外局：秋田県内の局

コンテストナンバー 県内局：RS(T)+表1の市町村略号。県外局：RS(T)+都府県支庁番号

得点 完全な交信1点。

※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話各々得点計上可。同一バンド同一モードでの重複交信は不可

マルチプライヤー 県内局：秋田県内の異なる市町村及び都府県支庁
県外局：秋田県内の異なる市町村

※モードが違っても同一バンドでは1回のみ計上

総得点 (各バンドの得点の和) × (各バンドのマルチの和)

注意事項 県内局のみ登録クラブ対抗部門有り(SOP では得点の高い1種目のみ、クラブで運用するMOP1局も集計) 上空・海上移動・レピータ使用は不可。移動は種目毎同一地点とし移動地を、ジュニアは生年月日を、MOP・ゲストOPの場合は運用者の呼出符号・氏名・資格をサマリーに記載。1バンド100局以上場合はモード別重複確認資料を添付。

提出書類 1. JARL 形式かこれに準じたログ・サマリー(2種目の場合はサマリー2枚) 2. 重複確認資料(必要な方) 3. 結果冊子希望者は90円切手を貼り返信住所氏名を書いた長型3号封筒を同封

※E-mailでの提出可(JARL電子ログ要項に準ずるか、ワード・エクセルにより読み込み可でJARL書式に準ずるもの)

締切 10月10日(金) 消印有効

提出・問合せ先 〒015-0013 秋田県由利本荘市石脇字田尻野 10-265
佐々木 敏範 E-mail: jh7ouw@jarl.com
(郵便での問合せはSASEで)

【表1】秋田県内市町村略号

秋田市 AK 能代市 NS 大館市 OD 横手市 YT 男鹿市 OG 湯沢市 YZ
鹿角市 KZ 由利本荘市 YH 潟上市 KM 大仙市 DS 北秋田市 NA にかほ市 NH 仙北市 SB ●雄勝郡:羽後町 UG 東成瀬村 HN ●北秋田郡:上小阿仁村 KA ●鹿角郡:小坂町 KG ●仙北郡:美郷町 MS ●南秋田郡:井川町 IK 八郎潟町 HR 五城目町 GJ 大潟村 OO ●山本郡:八峰町 HP 三種町 MT 藤里町 FS ●(全25市町村)

※各バンドの使用周波数はJARLコンテスト規約・総務省公示による
(1.9MHz帯は1.9080~1.9120)

☆☆第18回VUオール秋田QSOパーティー☆☆

【今回の変更点】

- *提出書類の重複チェックシートは必要としないことにしました。 *書類提出期限を月末まで延長しました。
- *呼出周波数の時間制限は無くして任意としますが、くれぐれも他局に迷惑をかけないように注意して使用しましょう。

開催日時 2009年1月2日(金) 09:00~21:00
周波数 50MHz 帯以上
参加資格 秋田県内で運用するアマチュア局と SWL
 (JARL 主催の QSO パーティーに併設して実施します。)

参加部門

- * 電信電話のみで運用時間帯により次の通り区分する。
 (F) フルタイム 09:00~21:00
 (A) ハーフタイムA 09:00~15:00
 (B) ハーフタイムB 15:00~21:00
- * ハーフタイムはシングルバンドのみ
- * SOP とは、すべての操作を1人で行う参加形態をいい、
 ゲスト運用も可 (シングルオペレーター)
- * MOP とは、SOP に該当しない参加形態で、どのような内容であっても
 他人の助けを借りた場合はMOPとする (マルチオペレータ)
- * MOP はマルチバンドのみ

呼出方法・コンテストナンバー QSO パーティー規約に順ずる。

CQ ニューイヤーパーティ・CQ NYP・RS(T)+OP 名
 (又はオペレーター名を表わすもの)

交信相手局 秋田県内を含む全国のアマチュア局

得点 1 交信 (SWL は受信) 1 点

マルチブライヤー 交信相手局のラストレター (最大 26 文字)

総得点 (各バンドの得点の和) × (各バンドのマルチブライヤーの和)

注意事項および禁止事項

- * 登録クラブ対抗は、秋田県支部登録クラブのみとし、
 サマリーシートの所定欄に記入されたものを集計する。
- * 参加中の運用場所の変更は禁止 *MOP の場合は運用者の氏名と資格をサマリーシートに記入する。 *FM 呼出周波数の
 使用は禁止しないが、他局に迷惑のかからないように間隔を取る。 *その他はJARL コンテスト規約に順ずる

提出書類 JARL 制定のサマリーシート・ログシート、結果冊子等希望の場合 80 円切手を貼り返信住所と氏名を書いた長形 3 号封筒を
 同封のこと。

提出締め切り 1月31日(土) 消印有効

提出先 〒011-0904 秋田市寺内蛭根 1-8-8 京極 真 JL7AIA

電子ログ JARL 形式 (EM など) を受け付けます。アドレス j17aia@jarl.com

問い合わせ先 SASE か E-mail で上記アドレスまで *本パーティーのみに書類を提出しても、JARL 主催 QSO パーティーに参加したことには
 なりません。また、書類の記入方法は異なります。

失格 電波法令に違反した場合、提出書類に不備があった場合、同一人の2部門以上の書類提出、書類提出の期限遅れ、同一バンド
 で重複交信が2%以上あり、かつ得点としている場合、その他ルール違反があった場合

賞 当支部表彰規定により表彰。

結果発表 JARL NEWS ほかに

部 門		コード
SOPマルチバンド	フルタイム	FSM
SOPデュアルバンド (144・430MHzを使用)	フルタイム	FD
SOP50MHz	フルタイム	F0050
	ハーフタイムA	A0050
	ハーフタイムB	B0050
SOP144MHz	フルタイム	F0144
	ハーフタイムA	A0144
	ハーフタイムB	B0144
SOP430MHz	フルタイム	F0430
	ハーフタイムA	A0430
	ハーフタイムB	B0430
SOP1200MHz	フルタイム	F1200
	ハーフタイムA	A1200
	ハーフタイムB	B1200
SOP2400MHz	フルタイム	F2400
	ハーフタイムA	A2400
	ハーフタイムB	B2400
SOP5600MHz以上	フルタイム	F5600
	ハーフタイムA	A5600
	ハーフタイムB	B5600
MOPマルチバンド	フルタイム	FMM
SWLマルチバンド	フルタイム	FSWL

【 秋田県 ARDF 委員会 】

日頃より会員各局におかれましては、ARDF 競技に対してご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年の東北大会兼秋田県大会はあいにくの雨とはなりましたが、全国より 41 名もの参加をいただき、好評の内に終了する事ができました。

大会では、はじめて中学生 7 名の参加があり、また高校生時代 ARDF 大会に参加活躍していた子供達が、審判や運営委員として先頭に立って大会をひっぱってくれました。同じく卒業生が北極道から選手として駆けつけてくれた事など、今まで長年やってきた事への成果が現れた大変嬉しい大会でもありました。中高生選手の父兄の見学や応援もあり、近年にない大会に思えました。これからもアマチュア無線の楽しさを広めるため、委員会一同頑張っていきますので、いっそうのご協力をお願いします。今年度の大会予定は (東北大会兼秋田大会)、9月14日の予定です。詳細は後日支部 HP 等で発表します。皆さんの参加お待ちしております。

審判員資格の更新や更新忘れ等 質問のある方は委員長 JF7UIW (jf7uiw@jarl.com) まで連絡下さい。

==JARL登録クラブリスト==

【 地域クラブ 】

- 04-1-1 秋田アマチュア無線クラブ)
- 04-1-4 十和田八幡平アマチュア無線クラブ
- 04-1-6 アマチュア無線男鹿クラブ
- 04-1-9 本荘アマチュア無線クラブ
- 04-1-12 能代アマチュア無線クラブ
- 04-1-13 大潟アマチュア無線クラブ
- 04-1-14 雄和町アマチュア無線クラブ
- 04-1-15 横手アマチュア無線クラブ)
- 04-1-18 もりよしアマチュア無線クラブ

【 学校クラブ】

- 04-2-4 大曲工業高校無線部
- 04-2-14 横手清陵学院中学校・高等学校

【 職域クラブ 】

- 04-3-5 八木電子アマチュア無線クラブ
- 04-3-7 秋田市役所アマチュア無線クラブ

【 特殊クラブ 】

- 04-4-2 鳥海モービルハムクラブ
- 04-4-4 A D X A
- 04-4-12 コミュニケーションハムクラブ
- 04-4-18 本荘ハイソサエティーアマチュア無線クラブ
- 04-4-19 秋田県アマチュア無線アクティビティ協会
- 04-4-20 大曲工業高校ハムクラブ (アマチュア無線クラブ)
- 04-4-23 ボーイスカウト秋田第一団
- 04-4-26 千秋アマチュア無線倶楽部

※従来掲載していたクラブ代表者及び連絡者の氏名等は、個人情報保護法を考慮し掲載を見合わせましたのでご了承願います。

==JARL秋田県支部 役員・委員リスト==

支 部 長	J A 7 D C Y	石川 和男	
副支部長	J A 7 S O K	渡辺 和弘	
会 計	J A 7 K K V	佐藤 悦紹	
幹 事	J A 7 Q F T	佐藤 史則	
”	J A 7 R U M	森川 由一	
”	J A 7 S T A	川辺 信夫	
”	J H 7 M S Q	高橋 健逸	
”	J H 7 Q F P	武埴竹千代	(災害対策委員長)
”	J H 7 X G N	古川 克巳	(コンテスト委員長)
”	J F 7 U I W	松橋 密	(ARDF委員長兼アワード担当)
”	J M 7 T N I	富樫 忠尚	

コンテスト委員会

委 員	J H 7 O U W	佐々木敏範
”	J R 7 A B N	杉山 典雄
”	J E 7 S M R	成田 昭子
”	J I 7 O E D	珍田 一人
”	J L 7 A I A	京極 真
”	J M 7 E P G	鈴木 茂

ARDF委員会

委 員	J E 7 R E C	三浦 重弥
”	J A 7 J P K	斎藤 邦弘
”	J H 7 U L K	武田 成一
”	J R 7 F E H	菊地 幸彦
”	J F 7 K P F	佐藤 稔
”	J K 7 J G O	伊藤 次規
”	J K 7 O V N	伊藤たづ子
”	J M 7 N X A	松田 光喜
”	J O 7 J T L	太田 研
”	J A 7 H F G	小林 康司

災害対策委員会

委 員	J R 7 K I C	松橋 亘
”	J K 7 V P L	村山 久尚

ホームページ担当 J O 7 L X R 井澤 直行

==秋田県監査指導委員会==

委 員 長	J H 7 S H G	御所野正義	委 員	J H 7 I O E	石岡 悟
委 員	J A 7 A G L	相沢 喜弥	”	J H 7 R Y H	富野 昭雄
”	J A 7 C X P	大里 哲三	”	J G 7 T S L	松橋 光雄
”	J A 7 L D H	袴田 祐一	”	J L 7 X V L	佐々木清春

J A R L 秋田県支部 事務局 (支部規定第3条により支部長宅に設置)